

令和4事業年度

決 算 報 告 書

自：令和4年4月 1日

至：令和5年3月31日

国立大学法人宮崎大学

(様式 2 - 2)

令和 4 年度決算報告書

国立大学法人宮崎大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	9,158	9,232	74	(注 1)
施設整備費補助金	1,553	1,532	△ 21	
うち補正予算による追加	-	9	9	
補助金等収入	2,153	3,673	1,520	(注 2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	14	14	-	
自己収入				
授業料、入学金及び検定料収入	2,932	2,992	60	
附属病院収入	22,483	21,379	△ 1,104	(注 3)
指定管理料収入	185	206	21	
雑収入	514	683	169	(注 4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,242	2,498	256	(注 5)
引当金取崩	-	67	67	
長期借入金収入	823	767	△ 56	
前中期目標期間繰越積立金取崩	571	724	153	(注 6)
計	42,627	43,772	1,145	
支出				
業務費				(注 7)
教育研究経費	11,222	10,590	△ 632	
診療経費	23,747	22,396	△ 1,351	
施設整備費	2,390	2,314	△ 76	
うち補正予算に係る事業	-	9	9	
補助金等	1,904	2,977	1,073	(注 8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,242	2,286	44	
長期借入金償還金	1,120	1,117	△ 3	
計	42,627	41,683	△ 944	
収入-支出	0	2,088	2,088	

○ 予算と決算の差異について

(注 1) 運営費交付金については、令和 4 年度当初予算追加交付(教育・研究基盤維持経費)や特殊要因運営費交付金(年俸制導入促進費)の追加交付による増加等により、予算額に比して決算額が 74 百万円増額となっている。

(注 2) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症関連補助金や授業料等減免費交付金の影響等により、予算額に比して、決算額が 1,520 百万円増額となっている。なお、授業料等減免費交付金については授業料等免除に使用している。

(注 3) 附属病院収入については、宮崎県からの要請による新型コロナウイルス感染症患者の受け入れやクラスターの発生に伴い診療制限を実施したことにより、入院患者数の回復が困難となったため、予算額に比して決算額が 1,104 百万円減

額となっている。

- (注4) 雑収入については、動物治療収入や農場及び演習林収入、コロナワクチン接種収入等の増加や前年度以前からの繰越により予算額に比して決算額が169百万円増額となっている。
- (注5) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究及び寄附金等の受入増加により、予算額に比して決算額が256百万円増額となっている。
- (注6) 前中期目標期間繰越積立金取崩については、年度途中での取崩計画の変更により、予算額に比して決算額が153百万円増額となっている。
- (注7) 業務費のうち、教育研究経費は、経費の節減等に努めたことにより、予算額に比して決算額が632百万円減額となっている。診療経費については、光熱水費や業務委託費等の増加があった一方で、(注3)に示した理由等により、予算額に対して決算額が1,351百万円減額となっている。
- (注8) 補助金等については、新型コロナウイルス感染症関連補助金の影響等により、予算額に比して決算額が1,073百万円増額となっている。